



# 臨床腫瘍センターだより



第44号 (2012年9月13日)

## 吉田富三記念がん哲学外来3周年記念シンポジウム 9月16日(日)開催です、ぜひご参加ください!

吉田博士の孫弟子である樋野興夫教授(順天堂大学医学部病理・臨床学講座)をお招きし、毎月行っている“福島がん哲学外来”が開設3周年を迎えました。福島県出身の世界的病理学者、吉田富三博士と今回のがん哲学外来開設3周年を記念し、シンポジウムを下記の通り開催いたしますので、奮ってご参加くださいますようお願いいたします。  
(臨床腫瘍センター MSW 古山寿美恵)

### ♪開催案内♪

日時：9月16日(日)13:00~16:30  
場所：コラッセふくしま4階多目的ホール  
会費：無料

### 【パネリスト】

樋野興夫教授(順天堂大学医学部病理・臨床学)  
小嶋修一氏(TBSテレビ“報道局プロフェッショナル部長兼解説委員)  
大石邦子氏(エッセイスト)  
鈴木牧子氏(がんを考えるひいらぎの会代表)

吉田富三記念 福島がん哲学外来  
今、がんと共に生きることは～東日本大震災を乗り越えて

平成24年  
日時 9/16日  
13:00~16:30  
場所 コラッセふくしま  
4階 多目的ホール (福島県三階南120)

入場無料

がん哲学外来3周年記念シンポジウム

13:00 受付  
13:30 開会挨拶 副長 内田 宗壽 氏  
「がん哲学外来～言葉の処方箋～」  
○講師 樋野 興夫 氏  
(順天堂大学医学部病理・臨床学教授)  
「被災地のがん患者を支えた  
がんサバイバーたち」  
○講師 小嶋 修一 氏  
(TBSテレビ報道局プロフェッショナル部長兼解説委員)  
「ガンが教えてくれたこと」  
○講師 大石 邦子 氏  
(エッセイスト)

■休 麗(ローレイドム、スターバックスコーヒー)福島県立医科大学附属病院産科  
■パネリスト(司会) 樋野 興夫 氏(順天堂大学医学部病理・臨床学教授)  
○長 石田 卓 (福島県立医科大学附属病院臨床腫瘍センター) 副  
○(パネリスト) 樋野 興夫 氏(順天堂大学医学部病理・臨床学教授)  
小嶋 修一 氏(TBSテレビ報道局プロフェッショナル部長兼解説委員)  
大石 邦子 氏(エッセイスト)  
鈴木 牧子 氏(がんを考えるひいらぎの会代表)

16:30 閉会

夢中申し込みについて  
当日は福島県立医科大学附属病院産科の申込みが、産科の申込みは産科FAXにてお送りください。  
お問い合わせ先：FAX番号は下記をご覧ください。  
※当日参加も受け付けますので、どうぞお気軽にお申し込みください。

主催：福島県立医科大学附属病院臨床腫瘍センター 担当：池田・古山  
共催：東北がんプロフェッショナル学会福島県産科FAX  
吉田富三記念館、財団法人漢川町吉田富三顕彰会

問い合わせ先 TEL 024-547-1088 FAX 024-547-1089

### 〈8月外来化学療法センター利用状況〉利用者数 346名

血液内科	28	婦人科	15
消化器内科	22	小児外科	32
肝胆膵・移植外科	30	泌尿器外科	9
呼吸器外科	11	皮膚科	14
消化管外科	34	リウマチ・膠原病内科	10
乳腺・内分泌・甲状腺外科	98	その他	2
呼吸器内科	41	合計	346

### 臨床腫瘍セミナー開催案内

日時：平成24年 9月18日(火) 18時~19時  
場所：11号館 第二臨床講義室  
演題：「チーム医療で取り組むがん化学療法」  
講師：財団法人竹田綜合病院 薬剤科  
がん薬物療法認定薬剤師 木本真司先生  
※大学院生は共通必修科目(規定の8)に該当します。

### Cancer Board開催案内

9月 20日(木) 19:30~ 消化器  
9月 24日(月) 18:30~ 骨軟部  
9月 24日(月) 19:00~ 悪性リンパ腫  
医療従事者を対象に、各臓器別に診療科横断的な腫瘍カンファランスを定期的で開催しております。  
医療従事者であればどなたでも出席できます。

2012年9月1日(土)~9月2日(日)

# リレー・フォー・ライフ2012 in 福島 終了についてのお知らせ

「リレー・フォー・ライフ」の3回目の開催を9月1日、9月2日に医科大学の体育館を中心に行い、無事に終了することができました。



医科大学、病院関係者の皆様、数多くのボランティアの方々、後援、協賛をいただいた皆様、そしてこのイベントに参加していただいたすべての方に実行委員事務局を代表して厚く御礼申し上げます。

東日本大震災、原発事故があり、去年は桑折町の体育館、今年には医科大学の体育館と屋内で開催を行ってきました。今年には、医科大学の正面玄関にもルミネリエを設置して、入院されている方たちにも参加していただきました。

参加者人数は延べ約2000人、協賛金・募金総額は約300万円を超えました。集まった協賛金・募金はアメリカ対がん協会、日本対がん協会へ送られます。

がんに負けない社会・がんのない社会への貢献に繋がるよう、今後もこの活動を継続していきますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。 (6階西病棟師長 渋木 登美代)

**ご参加とご協力、誠にありがとうございました！！**

